

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	PC橋の維持管理におけるデジタルツインを用いた構造性能の評価に関する研究
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 近畿技術事務所長 梶田 洋規 大阪府枚方市山田池北町11-1
契約締結日	令和 6年 8月26日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人神戸大学 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥8,000,000-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、デジタルツインのコンセプトを用いて、ひび割れや鋼材腐食等の損傷を再現したPC橋全体系モデルを構築し、損傷が進行した場合に構造部材の力学挙動に与える影響を分析して、PC構造の安全性、耐久性の評価に必要な情報を整理する。これらの各種情報からPC構造の性能評価に必要な調査項目と精度等を提案して、定期点検で損傷を把握した後に、詳細調査の要否や調査項目の選定の参考資料を提示する。</p> <p>また本業務は、「新都市社会技術融合創造研究会」が産・学・官の連携・協力を図るべく、大学等を対象に道路に関する研究テーマを公募し、上記法人に所属する研究者が応募したものである。本業務は、公募課題「PC橋の適切な維持管理に関する研究」に対して提案され、同研究会において審査した結果、課題解決性、新規性・将来性、実現可能性が優れていたため、研究テーマとして令和5年6月に特定され、令和6年6月に継続の評価をうけたものである。</p>
備 考	